

多彩なラインナップが支える、理想の島運用

ホールの数だけ、理想の島がある——。大都販売では、その「理想」を形にするため、多彩なモデルをラインナップしている。



switch Pro

紹介動画 

誰でも簡単にPS切替。



簡単にスライド構造

【switch】の上位互換島

- 市場からご愛顧頂いている switch が更なる進化。

業界初！簡単スライド構造

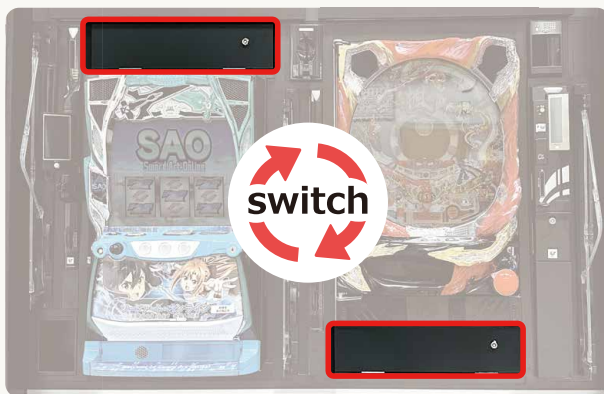
- PS 切替が誰でも、より簡単に。
- 店舗様でもプロ並の仕上がり品質を実現可能。



switch

紹介動画 

ローコストなスマート遊技機専用島。



シンプルローコストな互換島

Free ユニットレイアウト

- 全てのユニット・レイアウトパターンに対応。
- 既存ホール設備を最大限活用可能に。

BOX 型台間構造

- 必要となる島部材を効率化。
- 通常島と同等のコストパフォーマンスを実現。



SMART楽の介

紹介動画 

ずっと使える、新しい標準。



3つの楽の介 POINT

PS 切替が楽の介

- PS完全共通島を最大限まで追求。軽微な作業のみで、いつでも最適な遊技機レイアウトを提供。

台入替が楽の介

- 台固定装置を標準装備。店舗スタッフ様の入替作業負担を軽減し、島も傷まない。

足元ゆったり楽の介

- スロット島でも足元ゆったり。長時間快適に遊技可能。

3モデルが提案する 新たな選択肢

パチスロ市場の好転を背景に、同社が2023年6月、他社に先駆けて販売を開始したのが、スマート遊技機PS互換島『switch』だ。P⇄Sの切り替えを簡単かつスピーディに実現する構造を採用し、ユニットや紙幣搬送の工事も不要で、既存設備を最大限に活用できる「Freeユニットレイアウト」を実現。さらに、紙幣搬送対応（両面島）タイプで575mmという業界最小クラスの島幅を達成し、通路スペースのゆとりを確保した。

そして、『switch』が高評価を得たことを受け、上位互換モデルとして今年9月にリリースされたのが『switch Pro』である。最大の特徴は、スタッフでも容易にP⇄S切り替えが可能に

簡易比較表	switch	switch Pro	SMART楽の介
1台島設置	●	●	●
PS切替時の設備工事不要	●	●	●
PS店舗切替	—	●	●
PS切替時の椅子工事不要	—	—	●
膳板高	標準仕様	標準仕様	PS共通
加熱式タバコ吸殻回収	●	●	—

なった点だ。設置枠に新たなスライド構造を採用し、Pは上方向、Sは下方向へスライドして枠を固定。その後、互換部品をはめ込むだけで切り替えが完了する。力を必要とせず、プロ並みの仕上がりを実現。さらに、『switch』

『switch Pro』への、需要が再び高まっている吸殻回収装置に対応できるのも特長だ。

一方、P⇄S切り替え時の工事を一切不要としたのが『SMART楽の介』だ。PS設置時の高々・構造を共通化する事で、従来必要だった工事を解消。さらに、S島への切り替え時に椅子を後方へ移動させる「セットバック」工事も不要とした。加えて、業界初の「台固定装置」を内蔵し、遊技機設置時のビス止め作業を省略。専用工具による簡易作業で、スタッフのみでも高品質な設置を可能にした。

同社業務本部設計企画室の山谷樹人室長は「ニーズに合わせて、多彩なラインナップを揃えました。ホール様は、自店にベストな選択が可能です。各製品は全国の拠点で体感いただけますので、ぜひ一度その利便性を確かめてください」と語った。

次ページからは『switch Pro』『SMART楽の介』が、現場でどう機能し、課題解決につながっているのかを紹介したい。

《マルハン小山千駄塚店》switch Pro 導入レポート

《ウイングキャッスル》SMART楽の介 導入レポート



マルハン小山千駄塚店



山田和幸店長

今夏、大型リニューアル
禁煙エリアに新設

若年層を中心に高い支持を得る《マルハン小山千駄塚店》(栃木県小山市・台数927台/運営:株マルハン東日本カンパニー)。8月7日に大型リニューアルを実施し、スマート遊技機PS互換島『switch Pro』を導入した。

上位モデルで、特徴はスタッフのみでP⇄S切り替えが可能となった点だ。設置枠に簡単スライド構造を採用し、Pは上方向、Sは下方向へスライドして枠を固定。互換部品を装着するだけで切り替えが完了する。

顧客の声を反映する
「マルハンズラボ」

『switch Pro』の設置は、カウンター付近の禁煙エリア。同社推進のプロジェクト「マルハンズラボ」の一環として運用している。「マルハンズラボ」は、若年層や新規層の来店促進を目的に、顧客の声をもとに新しい施策を試みる取組みだ。実際の運用では、



様々な試みを予定している「マルハンズラボ」プロジェクトの運用にあたり、柔軟性と機動性に優れた『switch Pro』を採用。



遊技の快適性を高めるため、台間を広めに設計。



同店ではスマート遊技機PS互換島『switch』も1BOX導入済み。

USBポートの増設や台間スペースの拡張など、遊技環境の快適性を高める工夫が随所に施されている。

また、同店では『switch』も1BOX導入している。山田和幸

独自の「マルハンズラボ」を下支えする存在に

常に新たな挑戦を続ける《マルハン小山千駄塚店》。同店の新しいプロジェクトを力強く支えるのが『switch Pro』だ。



遊技機枠の上部左右に「台固定装置」(画像上)を内蔵。専用工具を使った簡単な作業で入替可能。



大都販売の島で好評の“足元ゆったり空間”を、パチスロ島でも実現。



遊技機の高さを共通化することで、P⇄S切り替えが工事不要に。スタッフのみでスムーズな対応が可能となった。写真は、スマパチとスマスロを横並びに配置するイメージ。

店舗スタッフのみで
P⇄S切り替が自由自在

埼玉県内で4店舗を展開する産経商事(株)は、旗艦店《ウイングキャッスル》(さいたま市西区・台数936台)の年内グランドリニューアルに向け、スマート遊技機PS完全共通島『SMART楽の介』を新設。設置は4島・160台に及ぶ。

導入の決め手は、P⇄S切り替え時に工事を一切必要としない運用性だ。同製品は、遊技機の高さの共通化により工事を不要とし、スタッフのみで簡単にP⇄S切り替えを行える。休業日を設けずに対応できるほか、作業効率化によるコスト削減効果も期待できる。

PSの高さ共通化による従来との遊技感覚の違いについて、同店の松村貴司副支配人は「椅



松村貴司副支配人

子の高さ調整で十分にカバーできますし、すぐに慣れていただけると幸いです」と話す。

遊技機の入替替えも
ビス止め不要

また、同製品は「台固定装置」を内蔵。遊技機の入替自体もビス止めなどの工事を必要としない。「スタッフのみで入替え対応でき、例えば同一コンテンツのPとSを交互に配置するなど、新しい見せ方にも挑戦できます」と独自のアイデアも示した。